

注意 !!

運転中にトラブルの解除をするときは、可動部に十分注意して行なってください。

○ A. ヨコシーラ部

現象	対策
製品の前後を問わずヨコシーラで噛み込む	アタッチメントがホーム直前でスムーズに転倒しているかチェックし、スムーズでなければアタッチメントのピンに給油、又はアタッチメントを交換 フィルム駆動ローラが開いているかチェックし、閉じていなければ閉じる
製品の前をヨコシーラで噛み込む	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEO機 調整ウィンドウを開き「ヨコシーラ位相」の前進方向側のスイッチを1～2回押してみる ■ PW機 ■ メイン制御盤の緑色ボタンスイッチを1～2回押してみる ■ PW機・ヨコシーラ合わせ装置なしの場合 ■ 駆動クラッチをニュートラルにし、供給チェンを少し上流側にずらす。駆動クラッチをONにし、寸動運転でタイミングをチェックする
製品の後をヨコシーラで噛み込む	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEO機 調整ウィンドウを開き「ヨコシーラ位相」の後退側のスイッチを1～2回押してみる ■ PW機・ヨコシーラ合わせ装置なしの場合 ■ メイン制御盤の黄色ボタンスイッチを1～2回押してみる ■ PW機・ヨコシーラ合わせ装置なしの場合 ■ 駆動クラッチをニュートラルにし、供給チェンを少し下流側にずらす。駆動クラッチをONにし、寸動運転でタイミングをチェックする
ヨコシーラでフィルムを引っ張りながらシールカットしている	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEO機 調整ウィンドウを開き「ヨコシーラ速度」の■スイッチを押し、数値を100%より下げる ■ PW機 ■ ヨコシーラエキセン調整ハンドルを(-)側に少し回してみる
ヨコシーラの送りコンベヤ側のフィルムがたるみながらシールカットしている	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEO機 調整ウィンドウを開き「ヨコシーラ速度」の■スイッチを押し、数値を100%より上げる ■ PW機 ■ ヨコシーラエキセン調整ハンドルを(+)側に少し回してみる
■ 印刷フィルム使用の時 製品とフィルムの模様が合わない	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEO機 調整ウィンドウを開き「フィルムマーク」スイッチを前進又は後退方向へ押し、フィルムを前進・後退させ合わせる ■ PW機 ■ 「取扱説明書Z1・Z2タイプの3-16自動マーク合わせの操作方法」参照
■ 印刷フィルム使用の時 製品とフィルムの模様がずれてくる	<ul style="list-style-type: none"> ■ NEO機 ■ 「取扱説明書(電気編)の6-3モニタ[設定値変更]画面」の「マーク補正」「袋長さ」参照 ■ マークセンサがレジスタマークを確実に検出しているかチェック ■ 緑ランプが毎回点灯(袋長さが短い) ■ 袋長さを長くする ■ 黄ランプが毎回点灯(袋長さが長い) ■ 袋長さを短くする ■ PW機 ■ 「取扱説明書Z1・Z2タイプの3-16自動マーク合わせの操作方法」参照